平成24年11月1日
第 66 号

やかたばら環境通信

◇◇ 発行 ◇◇
八方原の環境を守る会
代表 黒瀬和美
電話 972・5819



活発な共同作業で環境向上

本年度の前期分の日当の計算ができました。今年は水田作業の前に行う排水路の泥上げ作業を「共同作業」として行いましたので、農業者以外の参加もありました。その結果前期事業への参加者は前年を少し上回り257人となり、支払額も前年より6万円程度伸びて、302、546円となりました。

対象となる活動は前述の「排水路の泥上げ」のほか「水路清掃」「椹野川クリーンキャンペーン」「老人会全国一斉社会講師活動」と、農地管理にかかわる継続的な作業が主なものです。あくまでも農地内もしくは農地に隣接している場所に限定されていますので、対象とならない活動もあります。

昨年は新しい交付金「向上活動」が整備され、当地区は「共同」「向上」の二本立て支援が得られることになっています。それだけにきちんとした活動が求められることになり、地域の環境保全により大きく貢献できるようにしていく予定です。



水路周辺の除草作業する老人会メンバー

農業は将来の夢になれるかな

児童の輝く目に期待

9月24日に稲刈りを見学に来た上郷小学校2年生は、全員がお礼の手紙を書いてくれました。

多くの児童は農作業の経験はありませんし、農業機械を見ることもあまりないようです。

多くの子が驚きの気持ちを文字にしています。大型コンバインの大きさ、その機能、その速さにも「すごい」「乗ってみたい」「かっこいい」などの言葉が踊っていました。



今から数十年前圃場整備の行われる前の農作業を思い出しました。定規を使って一株ずつ手で植えていく重労働だった田植え。真っ暗になるまで稲刈りとはぜかけで働きどうしだった記憶があります。かってはそうした厳しい重作業を家庭の仕事としてやることに「仕方ない」と従っていたかもしれませんが、最近の人は「納得しないと取り組まない」という傾向が指摘されています。

日本の農業の大きな課題として「後継者の不在」についていろいろな議論がされています。しかし農業に対する少年期の印象というのは大きな影響があると考えられます。

家庭での共同農作業や、学校での農業見学などがそうした意識の形成に大きな影響を及ぼすのではないでしょうか。今回の児童の見学も「農業に対する好印象」を持ってくれるように、児童が興味の持てるようなお話に心がけました。

農家の仕事に興味を持って、もっとお米を食べてくれる人が増えると良いですね。

土に栄養を補給

稲作のように大部分を圃場に戻すので土壌は常に循環されているようですが、長期間にわたっては特定の鉱物成分が不足してきます。農事組合法人八方原では、国の補助政策も得ながら土壌改善成分を圃場に散布しました。

運ばれてきたのは、ひとつ２００ｋｇもある袋が97個。中身は鉄分を多く含んだ金属に近いような成分です。およそ９ｈａにトラクターで散布しますが、重いのでたいへんです。フォークリフトとトラクターがコンビで作業をしていました。



散布用のアタッチメントを取り付ける

ことしのいも、できはどう？

八方原子ども会の「サツマイモ」は他の地域の子ども会も、その大きさに圧倒されてきました。

今年のサツマイモの出来はどうでしょうか。10月20日、子ども会のメンバーは6月に植えたサツマイモを掘り上げました。

しかし、今年のサツマイモは巨大なキングサイズが居なくて、どれもかわいらしいものばかりでした。文化祭でのいもキングの地位はちょっと危ういかもしれません。味で勝負です。

コンクリート水路が壊れた



コンクリーとの劣化が進んでいる

9月17日、稲刈りを間近に控えた水田のコンクリート水路が一部倒れているのが発見されました。場所は金原と呼ばれるリサイクル集積所から西に延びる農道の傍です。

すでに用水の組み上げはしていませんので、今期は問題はありませんが、このままでは次年度の用水の組み上げができません。

八方原の環境を守る会ではこうした保守整備も取り組んでいくことになっていますので、きちんとした対応をする必要があります。農事組合法人と調整しながら、対応することになるでしょう。



きれいに刈られた公有地

ごくろうさま！市道除草作業

秋の市道の除草清掃作業が10月21日行われました。本来は農道して作られた道を、地区として「道普請」（道路の凸凹などを修理すれこと）が行われていたのが市道になって舗装された道となりました。路面の修繕はあまり必要ありませんが、路肩の除草作業は地区に委託されたかたちになっており、年二回の作業を続いています。また、杉山均さんの北側の公有地、谷さん東側の水門付近も合わせて、作業を行うことになっています。

今回も多数の区民が参加し、ほぼ1時間で作業は終了しました。

道傍に菊の花

地区の郵便ポストの周辺が、きれいになっています。原田一雄さんが花壇のお世話と同時に周辺の環境を一変させてくださいました。



菊の大輪が植えられている